



令和6年度 川床小学校グランドデザイン

経営上の課題

- ・居場所づくり・絆づくり
- ・個性を大事にした教育の育成
- ・発達指示的生徒指導の推進
- ・主体的に考える道徳教育
- ・健康意識や安全意識の向上
- ・郷土愛の醸成
- ・社会に開かれた学校づくり
- ・業務改善の推進

学校教育目標
郷土を愛し、主体的に学び続ける
心豊かでたくましい川床っ子の育成

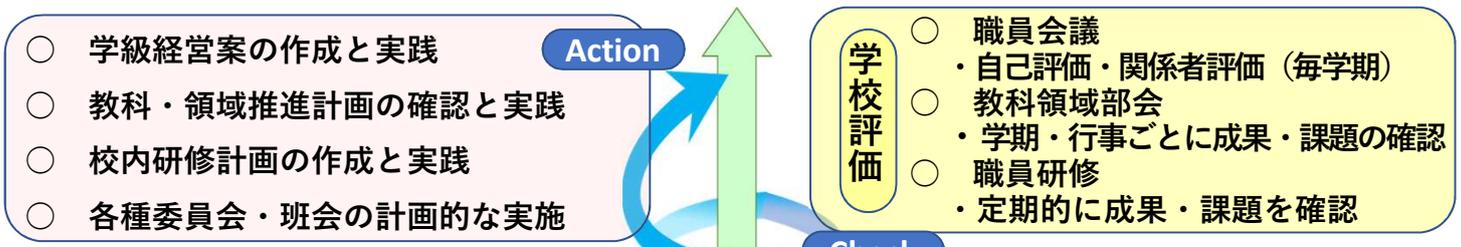
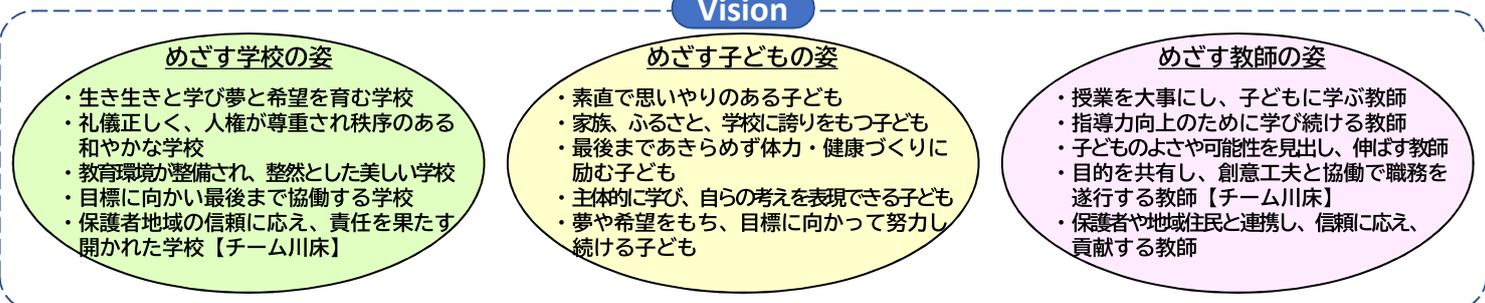
校訓
すなおな子(徳) たくましい子(体) 考える子(知)

キャッチフレーズ
にこにこ登校 満足して下校

人権教育を本校のすべての教育の根幹に据える

経営の基本方針

- ・確かな学力の定着と向上
- ・豊かな人間性の育成
- ・健康でたくましい心と体の育成
- ・家庭・地域との連携
- ・カリキュラム・マネジメントの充実
- ・業務改善の推進



学力向上

- 1 児童の実態に即したきめ細かな指導の充実
 - ・調査結果分析に基づく対策の定期的な評価
 - ・web問題等の計画的活用(鹿学定・全国学調75)
 - ・生徒指導の実践上の視点を踏まえた授業の推進
- 2 「個別最適な学び」と「協働的な学び」による指導法の工夫
 - ・多様性を尊重し、対話・協働を大切に授業
 - ・ICTの日常的な活用・補充的・発展的な学習の取組
- 3 主体的対話的で深い学びの視点からの授業改善
 - ・授業づくり3ポイントに基づく指導過程の工夫
- 4 全校体制による学力向上の取組
 - ・学業指導の共通理解と共通実践
 - ・学力強化月間(6・11・2月)の学力向上施策の充実
- 5 児童一人一人の教育的ニーズに対応した特別支援教育の推進
 - ・合理的配慮を踏まえた個別の指導計画・教育支援計画の推進
 - ・実態に即した長期的な視点に基づく就学指導
 - ・家庭、専門機関、SC、SSW等との連携
- 6 家庭学習の充実
 - ・基礎・基本の習得と活用のバランスを考慮した内容の工夫

豊かな人間性

- 1 自己存在感や充実感を感じられる居場所づくり・絆づくり
 - ・生徒指導の実践上の視点を踏まえた児童理解の推進
 - ・アンケートによる実態把握、SGE等による仲間づくりの推進
- 2 Momの姿勢を大切にしたい人権教育の充実
 - ・人権感覚を磨くための言葉や態度の日常的な指導
 - ・いじめ行動を認識させ、いじめを許さない学級づくり
- 3 基本的生活習慣の確立
 - ・あいさつ指導(語先後礼)と整理整頓の指導の徹底
- 4 規範意識を養う発達指示的生徒指導の推進
 - ・思いをめぐらす相談体制の構築、学級活動の充実
- 5 教育環境の整備を通じた児童の豊かな感性と情操の育成
 - ・緑化・奉仕作業の充実と児童の主体的な活動の推進
 - ・児童の自己有用感や自己肯定感を育む設営
- 6 児童の実態に即した読書指導の充実
 - ・目標冊数の設定と多様な読書活動の計画的な実施
- 7 地域に根ざしたふるさと教育の推進による郷土愛の醸成
 - ・地域人材等を生かした体験活動、伝統の継承活動に係る学習の設定
- 8 道徳教育の充実
 - ・考える場面を充実させた指導

- 1 年間を通じた体力づくりの推進
 - ・全国平均と比較し個別の目標設定、継続的な体力づくりの推進
 - ・一校一運動(なわとび)とチャレンジかごしまへの積極的な取組
- 2 家庭と連携した健康意識の向上
 - ・PTAと連携した「歩いて登下校」の推奨活動
 - ・早寝・早起き・朝ごはんの啓発活動
 - ・外部人材を活用した薬物乱用防止、歯の健康、食育指導の充実
 - ・メディアコントロールの計画的指導
- 3 安全指導の充実
 - ・安全点検の実施と児童の危険予知能力を高める指導の充実
 - ・実用的な避難訓練、児童引き渡し訓練の実施

- 1 学校経営方針・教育目標の共有
 - ・学校運営協議会、PTA総会等での説明および情報発信
 - ・学校関係者評価等を踏まえた改善の推進
- 2 PTA活動の活性化
 - ・PTA会員のPTA行事への主体的な関わりの推進
 - ・保護者のニーズに応じた家庭教育学級の実施
- 3 コミュニティ・スクールの効果的な運営
 - ・学校支援ボランティアの積極的な活用
 - ・教育資源の効果的活用と教育課程への位置付け
- 4 地域との連携の充実
 - ・教育課題に応じた地域との連携、人材活用
- 5 こども園・中学校との連携充実
 - ・目標の共有化と具体的実践事項の設定

努力点と具体策
「徹底」
進んであいさつ(語先後礼)

健康でたくましい心と体 **家庭・地域との連携**

研究テーマ
一人一人の自己肯定感・自己有用感を高め、自信をもって活動する児童の育成
～子どもが主役となる授業づくりと認め合える環境づくりを通して～